

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します

そうじゃま!
連載

健康アドバイス



薬師寺 公一 医師
(吉備医師会から)

毎年十二指腸潰瘍を再発する患者がいます。当然、診断のため毎年胃カメラ検査をしていました。ピロリ菌の除菌が、潰瘍の再発防止に有効だということが分かってから、この患者にも除菌治療を行いました。幸い除菌治療は奏功し、潰瘍の再発は起こらなくなりました。

だいたい時間が過ぎた頃、この

今月のテーマ
検診

毎年検診を受けましょう

患者が胸がえらいとって来院されました。X線検査をしてみると、片方の肺が真っ白でした。入院して検査を進めると、がんが胸膜に転移していることがわかりました(がん性胸膜炎)。大きい病院に紹介して治療を委ねましたが、程なくして亡くなられたと返事がありました。

この患者の場合、除菌治療をしたことが良かったのかどうかよく分かりません。除菌治療をしなければ、潰瘍の診断のため毎年胃の検査を受け、同時にがん検診もできていたのではと想ったりもします。

胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がんは、早期がんの段階で見つけやすく、早期に見つければ必ず治るがんです。症状だけでは分からないので、毎年の検診が何よりも大切です。毎年、がん検診の受診率が発表になっていますが、受診率は高くありません(特に乳がん)。受診率が高くなれば、がんで亡くなる人を減らすことにつながります。

かかりつけ医のいる人は、その先生に相談しながら、また、かかりつけ医のいない人は市の検診を受け、がんで亡くなることを撲滅していきましょう。

安全・安心
総社署からのすすめ

岡山県公安委員会では、許可を受けた銃砲を適正に所持、使用してもらうために、銃砲所持者を対象にした銃砲一斉検査を年1回実施しています。

総社警察署では、同委員会の許可に係る銃砲所持者で、同署管内に居住する人を対象に4月24日(水)から26日(金)までの3日間、検査を実施する予定です。銃砲所持者は必ず受検してください。

全国銃砲一斉検査の実施について

■検査対象の銃砲

許可を受けて所持している全ての銃砲(建設用びょう打銃などの産業用銃も含む)が対象です。換え銃身やチョークの登録がある人は、併せて持参してください。

■検査の日時・場所

検査の日時・場所は、銃砲所持者に対し、総社警察署から事前に封書で通知します。

通知された日時の都合が悪い場合は、早めに同署まで連絡をしてください。

■持参物

許可を受けた銃砲とその許可証、印かんのほか、通知書に記

載された携行品を持参してください。

■注意事項

受検時に、暴発事故などを防止するため以下のことに注意してください。

- ・薬室と弾倉内に実包が装てんされていないことを確認すること
- ・所持許可を受けた本人が必ず許可銃砲を持参すること
- ・銃口を人に向けず、用心がねに指を入れないこと
- ・銃砲運搬時の基本を遵守すること
- ・往復途上の盗難や亡失事案の防止を徹底すること

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎94-0110)

総社男子ミニバスケットボール教室は、総社小、常盤小、総社中央小、総社東小の小学生28人の仲間で構成しているミニバスケットボールチームが活動しています。

昨年11月に開催された岡山県大会で、チーム発足以来初となる優勝の栄誉を勝ち取ることができました。その結果、3月28日から30日まで東京の国立代々木競技場で開催される「第44回全国ミニバスケットボール大会」に岡山県代表として出場することになりました。

今年度のチームは、力強いディフェンスからリズムを作り、素早いボール回しで得点を重ねるのが特徴。これまで130試合無敗です。



岡山県大会の優勝旗やトロフィー、メダルを手にガッツポーズをするメンバー

久代地区は田園風景が広がる、比較的自然災害の少ない住みよい地域です。そのため住民の防災意識が低いため、久代地区小地域ケア会議で防災訓練を計画しました。

防災のノウハウがないため、各方面からアドバイスを聞きながら、約9か月間で5回の会議を経て、3月2日に実施しました。「一人暮らし高齢者を守ろう」を合言葉に約80人が各地区の



毛布を利用した担架作りの方法を学ぶ参加者

一次避難場所に避難しました。そこから全員が久代分館に集合し、各班に分かれて、担架作り、包帯法、防災グッズなどの説明を聞きしました。また、温かい豚汁と非常食を食べながら、緊張感のある中にも防災の話題で盛り上がりました。

訓練終了後には、「高齢者の積極的な質問に関心の高さを感じた」、「皆の力が大きなパワーとなった」といった感想が話されました。また今後、想定を変えて訓練が実施できればと思います。

(市政モニター 樋口孝弘さん・久代)

今月の表紙

そうじゃ吉備路マラソンのフルマラソンのスタート。約3000人がコースへ駆け出した

編集後記

- 苦手な寒い時期からそろそろ脱出。総社芸術祭など今から楽しみなイベントに参加したいなっ!
- 取材側で吉備路マラソンに参加。各所でランナー、応援、ボランティアなど、それぞれにマラソンを楽しむ人の姿が見られて良かった。
- いっぱい走って、いっぱい写真を撮った。いっぱい笑顔に出会えた。そんなそうじゃ吉備路マラソンだった。
- レッドライスカンパニーの「赤米甘酒はれのひ」は、ミルクと合わせたりシリアルやヨーグルトにかけてもおいしいですよ。

サンロード吉備路ランチバイキング無料券が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズにお答えください。

- Q1 そうじゃ吉備路マラソンを走った人数は、〇万〇〇〇〇〇人
- 【応募方法】 はがきに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人にサンロード吉備路ランチバイキング無料ペアチケットを贈ります。
- 【応募期限】 4月30日(火)
- 【2月号の答え】 こたつ
- 【2月号の当選者】 田中恵さん(門田)、野上晴香さん(三輪)
- 応募先 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所企画課

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るい家庭をきずきましよう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましよう。

市の花・木・鳥

- ◎市の花/れんげ
- ◎市の木/もみじ
- ◎市の鳥/タンチョウ